

# 宗教と経済発展 の相克

イスラーム農村における女性の活躍



高木 茂 著

農林統計出版

## 目 次

はじめに	i
<b>序章 本研究の課題と構成</b>	<b>1</b>
1 問題意識	1
2 研究の背景（1）—農業生産・食料供給における女性の役割—	3
3 研究の背景（2）—農村開発政策と女性支援に関する政策の動向と課題—	5
(1) 開発政策の動向	5
(2) 農業・農村政策におけるジェンダーの問題	8
(3) 農業・農村において改善が遅れているジェンダー問題の特徴	9
4 本研究の課題、調査対象と分析視点	11
(1) 研究課題の設定	11
(2) 調査対象地域の選定と分析課題	13
(3) 本研究の構成と各章の概要	16
<b>第1章 開発途上国における農業・農村開発とジェンダー問題の国際比較</b>	<b>21</b>
1 はじめに	21
2 地域別にみたジェンダー平等指数と経済成長の関係および経済活動の概観	23
3 開発途上国におけるジェンダー問題の諸相：地域別概観	26
(1) サブサハラ・アフリカ	26
(2) 中東・北アフリカ	32
(3) アジア	37
(4) ラテンアメリカ	42
4 まとめ	47

<b>第2章</b>	<b>ガンビア東部における落花生栽培と女性の役割</b>	53
1	はじめに	53
2	調査方法	55
	(1) 調査地域の概要	55
	(2) 調査方法と分析視点	56
3	ガンビア東部の性別分業の特徴と現状	58
4	調査結果	59
	(1) プロジェクト実施前	59
	(2) プロジェクト実施後	63
5	まとめ	66
<b>第3章</b>	<b>イラン農村における生計戦略と女性の経済活動</b>	
	—機織りに取り組む女性組合の事例から—	71
1	はじめに	71
2	イランにおける女性の役割と本研究の意義	72
3	調査方法	73
4	調査地域における農村経済の変容	75
	(1) 調査地域の概況	75
	(2) 調査2か村の世帯収入源とH村における機織りの位置づけ	77
5	H村における機織り再興の成功要因	79
	(1) 女性組合の歴史と機織りの普及・展開	79
	(2) 機織り再興の成功要因に関する考察	82
	(3) 機織り収入の多い世帯特性に関する統計分析による検証	84
6	まとめ	85
<b>第4章</b>	<b>農村開発プロジェクトがコミュニティのジェンダー関係に及ぼす影響</b>	
	—モーリタニアのオアシス社会を事例として—	89
1	はじめに	89
2	オアシス社会におけるジェンダー関係	90

3 調査方法	91
(1) 調査の経緯	91
(2) 調査の概要と分析視点	92
4 調査結果	96
(1) プロジェクト活動から得られた収入	96
(2) 生活の改善として実感した活動	98
(3) 最も活発化した活動	99
(4) 食生活への影響	100
(5) 子供の栄養状態の改善	101
(6) 女性たちを取り巻く環境の変化	101
(7) 女性のエンパワーメント	102
5 まとめ	109
<b>第5章 要約, 残された課題と提言</b>	113
1 はじめに	113
2 本研究の要約	114
3 残された課題	116
4 提言	118
おわりに	123
引用文献	125



